

鉢の音だより



松阪市
Matsusaka City
松阪市民病院
2024年1月 Vol. 321

職員が誇りを持って働き、地域の皆様が誇れる病院

編集・発行 松阪市民病院
編集協力 (株)病院新聞社

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

松阪市民病院の在り方検討委員会によって提言されたように、当院は病院の機能転換に向けた過渡期にあります。しかし、こうした中でも私が志向するのは、現時点ではあくまでも今までどおりの急性期医療を中心とした松阪市民病院です。それを全力で維持しなければならないと考えています。また提言は、終わりではなく、始まりです。機能転換までに当院がどれだけ地域に対して頑張れるか、あるいは全国に対して情報発信できるか、今、問われていると思います。

そうした中で昨年、私がうれしかったことは3点あります。

まず1点目は、初期研修医の1次募集定員12人がフルマッチしたということです。ここ数年、採用は右肩上がりで、当院の若い医師に対する“面倒見の良さ”が評価されたものと自負しています。

2点目は、国際的なアワードを受賞できたこと。当院の実力は確実に高まっており、発信力が増しています。

3点目は個人的なことですが、松阪市民マラソンで“完歩”ではなく完走できました。また、松阪市民病院からエントリーした全員が、タイムはともかく完走できました。

本年も、マラソンと同様に、皆が目標に向かって一丸となり、発展していくような病院にしていきたいと考えています。地域のイベントにも積極的に参加し、言わば“地域の影のスタッフ”としてバックアップしていきます。よろしくお願いします。

松阪市民病院 院長 畠地治



2024年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

コロナ禍では新型コロナウイルス感染症との共存社会の中で私達にできることを考え、対応してまいりました。その中で地域医療を守り動かしていくことの大切さを改めて感じています。

患者の皆様が安心して治療を受けられ、安心して地域で暮らして頂けるよう、医療機関、介護施設をはじめ行政や福祉に関わる多くの機関との連携に今後も努めてまいります。そして一般急性期・終末期・回復期・地域包括ケア病棟を併せ持つ松阪市民病院は、急性期病院の役割が果たせるよう、今年も地域の皆様のニーズに応えてまいります。どうぞよろしくお願いします。

看護部長 横山孝子



院内のプロフェッショナル

患者の不安を解消し、円滑な治験をサポート

治験コーディネーター

鈴木 清貴

2023年1月に入職した治験コーディネーターの鈴木です。それまでは一般企業で治験コーディネーターをしており、2007年から2015年まで松阪市民病院に派遣され、業務を行っていました。そしてこの度、8年ぶりに戻ってまいりました。「見たことあるな」と思われる方もいらっしゃるかもしれません。

治験コーディネーターは、医師とともに患者さんへ説明し、治験がスムーズに進むように退院時のサポートなどを行っています。

日本では治験についての認知度が低く、参加される患者さんは不安や疑問をお持ちの方も多くいらっしゃると思います。そのような患者さんと密にコミュニケーションを取り、不安や疑問を解消することで、「参加してよかったです」と思っていただけるように一生懸命努めてまいります。今後ともよろしくお願ひします。



災害訓練を実施 松阪看護専門学校生の協力も

災害拠点病院として
災害時の地域医療の
提供にも貢献



松阪市民病院は2023年11月23日、災害訓練を実施しました。松阪看護専門学校の学生に患者役として協力をいただきました。

当院は、災害発生時に被災地からの傷病者等の受け入れを行う災害拠点病院に指定されており、院内の対応のみならず、地域の災害医療にも備えています。



潜在看護師復職支援研修会を開催

「勇気を出して参加してよかったです」と参加者
次年度も開催予定「是非ご参加を」

看護師 谷口忍

松阪市民病院看護部はこのほど、「潜在看護師復職支援研修会」を開催しました。

近年の看護の動向や医療安全・感染対策の講義に加え、採血・点滴・輸液ポンプなどの実際の医療機器を用いて演習も実施しました。

研修最終日には、病棟見学を行いました。参加者には緊張も見られましたが、久しぶりの医療現場での研修を楽しく終えることができた様子でした。

研修参加者からは「緊張して研修に参加したが、勇気を出してよかったです」、「看護技術の不安を解消できた」、「医療現場を離れるとなかなか現場に戻るきっかけがなく、勇気を出して研修に参加してよかったです」、「また研修に参加したい」など、前向きな声が聞かれました。

今後も松阪市で復職を考えている潜在看護師が医療現場に戻るきっかけ作りやサポートできる研修を開催していきます。次年度は10月と2025年2月に潜在看護師復職支援研修会を開催する予定です。



「患者の安全を守る」取り組みを推進
医療安全推進週間に松阪市のゆるキャラ「ちゃちゃも」の訪問も



厚生労働省では、「患者の安全を守る」を中心とした総合的な医療安全対策を推進するため、2001年から各関係者の共同行動を「患者の安全を守るための医療関係者の共同行動」と命名し、様々な取り組みを推進しています。その一環として、医療機関等における取り組みの推進を図り、また、これらの取り組みについて国民の理解や認識を深める目的として、11月25日（いい医療に向かってGO）を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めています。

松阪市民病院では11月20日～24日を医療安全推進週間とし、様々な取り組みを行いました。その一つとして、松阪市のゆるキャラ「ちゃちゃも」の訪問があり、来院された患者さんをお出迎えし、記念品を配布しました。

また、職員向けに医療安全ワークショップを開催し、高齢者擬似体験などを行いました。



第15回歯科衛生士研究会 患者さんの思いを 傾聴することの大切さを認識する機会に

歯科口腔外科 川合幸代・歯科衛生士



第68回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会併催の第15回歯科衛生士研究会が11月11日、大阪府立国際会議場で開催されました。松阪市民病院からは、川合幸代・歯科衛生士が参加し、「化学放射線療法における口腔粘膜炎に対し口腔衛生管理を行い治療完遂に貢献した1例」と題して発表しました。

今回の発表は、日頃携わっている診療の中での1症例に焦点を当てたもの。川合歯科衛生士は「私にとって、患者さんとの関わり・思いを傾聴することの大切さを改めて深く認識する貴重な機会となりました」と話しています。

発表後には、「様々な方から質問やお声掛けを頂き、今回の発表内容に対して高い関心を持って頂いていると感じました」と手応えを感じたといいます。その上で「日々たくさんの患者さんと接しますが、気持ちに寄り添えるよう声掛けや思いを傾聴することも大切に今後も頑張りたいと思います」と抱負を語りました。

家庭介護教室に市民約80名が参加 車椅子移乗や口腔ケア、介護食の工夫などを学ぶ

松阪市民病院 家庭介護推進委員会 河合さなえ

11月14日、20日、12月1日に松阪市健康福祉部高齢者支援課と当院家庭介護推進委員会との共催で、3年ぶりに「令和5年度なるほど納得！家庭介護教室」を開催しました。3日間で約80名の市民の皆様にご参加頂き、講義・実技・体験学習・グループワークなどを行いました。

1日目は理学療法士によるベッドからの車椅子移乗の仕方や看護師によるベッド上での寝衣・おむつ交換の体験学習を行い、ダスキンヘルスレン特事業部による福祉用具の展示、説明がありました。

2日目は、歯科衛生士による口腔ケアの方法、管理栄養士による介護食の調理の工夫、自助具が紹介されました。

3日目は認知症看護認定看護師による「認知症の介護」について講義やグループワークを行いました。グループワークでは、日頃から老々介護やご家族の介護をしている経験談を話し合ったり、講師からアドバイスをいただき、今後の介護に役立てたいという感想をいただきました。

今後も家庭介護教室を継続し、市民の皆様に情報提供ができる場としていきたいと思います。



手術室を紹介

周術期における患者の安全を守り、
安心して手術が受けられる看護を提供

手術室の看護師は、手術室以外にも心臓カテーテル室、破碎室、中央材料室の業務も担っています。手術や検査が円滑に遂行できるよう、医師、臨床工学技士、診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師と連携し専門的な知識と技術の向上に努めています。手術は年間約2200件、カテーテル検査は約200件を実施し、令和4年から導入したロボット支援手術（ダヴィンチ）も100症例に達しようとしています。

手術室内では、患者参加型の患者確認・術式確認・手術部位確認や、機器管理を確実に行うことで患者の安全を確保しています。また手術を受ける患者さんの不安を少しでも軽減できるよう術前訪問や、入室時には近くに寄り添い声かけを行っています。今後も患者さんに安全で安心な医療を提供できるよう、自己研鑽に努めます。

(手術室師長 浅井真弓)



医療救護スタッフとして
「みえ松阪マラソン2023」

三重県で唯一のフルマラソン大会「みえ松阪マラソン2023」が12月17日に開催されました。松阪市民病院から医療救護スタッフとして参加したのは、医師9名、看護師12名、業務調整員10名。当日は、とても寒く風の強い中でしたが、各救護所ではスタッフが一丸となってランナーの救護に当たりました。

幸い大きなトラブルもなく、救護を終えることができて良かったです。ランナーの皆さん、大変お疲れ様でした。

(中森健介)



畠地治院長⑥はランナーとして参加し、完走しました



令和6年1月分 松阪市民病院外来医師担当表

内 科			月	火	水	木	金
	一般内科(新患)	鈴木勇太	三重大 三輪啓志	三重大 伊藤稔之	藤原研太郎	三重大 田丸智巳	
糖尿病科				三重大 西瀬康太			
午後 (1:00 ~ 3:00)	特殊外来	腎内 石川英二		▲17,24,31日 血液 三重大 山口素子			

(注) 一般内科受付は 11:00まで

(注) 水曜日午前 2診(糖尿病)は予約診療のみ

▲(注) 水曜日午後 1診(血液)は第3、4、5 予約診療のみ

※変更がある場合がありますのでご確認ください

消化器 ・内視鏡治療センター			月	火	水	木	金
	一般外科(新患)	横井 一	伊佐地秀司	春木祐司	春木祐司	消化器外科 医師交替	
一般外科(再来)		春木祐司	藤永和寿	中橋央祺	藤永和寿		
乳腺外来 午後(1:30 ~)			石飛真人				
消化器内科 (新患)	川村聰	西脇亮	藤部幸大	西川健一郎	大和浩乃		
消化器内科 (再来)	西脇亮			黒田 誠			
■特殊外来(5 診) 午後(1:30 ~ 4:30)		肝臓 清水敦哉					

(注) 一般外科受付は 11:00まで

(注) 乳腺外来は予約診療のみ

★火曜日特殊外来(5 診)は予約診療のみ

呼吸器 センター			月	火	水	木	金
	1診	再診 田口 修	新患 伊藤健太郎	再診 田口 修	新患 坂口 直	再診 田口 修	
3診		畠地 治	▲16,30日 畠地 治		畠地 治	畠地 治	
2診 (補助診)				新患 鈴木勇太			
4診	新患 安井浩樹	鈴木勇太	伊藤健太郎		新患 ▲5,19日 藤原研太郎 ▲12,26日 西井洋一		
5診	呼吸器内科 医師交替	西井洋一	藤原研太郎		坂口 直		
内科1診 (新患・再来)	手術	★加納収	手術	加納収	手術		
内科2診 (新患・再来)	手術	伊藤温志	手術	伊藤温志	手術		
内科3診 (新患・再来)	手術	樽川智人	手術	樽川智人	手術		

(注) 新患の受付は 11:00まで

循環器 内科			月	火	水	木	金
	午前	1診	泉 大介	飯尾滉太郎	市川和秀	泉 大介	市川和秀
午後		検査	検査	検査	検査	検査	

整形 外科			月	火	水	木	金
	午前	1診	池村重人		池村重人	大学医師	池村重人
前		2診					
3診		大学医師					
午前		西村卓真	西村卓真	山田淳一		山田淳一	
午後		手術	手術		手術		

(注) 新患、予約のない方の受付は 11:00まで

リウマチ科			月	火	水	木	金
	午前					鶴 靖彦	

(注) 完全予約制

*『鈴の音だより』の今月の色は「正月」からイメージしました。

泌尿器科			月	火	水	木	金
	午前	1診				再来 米村重則	再来 櫻井正樹
	午後	2診	新患 米村重則	新患 櫻井正樹	新患 櫻井正樹	新患 服部優奈	新患 服部優奈
		検査	手術	手術	検査	検査	

眼科			月	火	水	木	金
	午前	1診	高島祐布子	高島祐布子	高島祐布子	高島祐布子	高島祐布子
	午後	2診	藤本脩平	藤本脩平	再来 田中弥生	代務医師	藤本脩平
		1診	高島祐布子	高島祐布子		再来 ▲4日 田中弥生	
		2診	藤本脩平	藤本脩平			
		検査	検査	手術	検査	手術	

(注) 午後の診察は 1:30 ~ 2:00(水曜は午前のみ診察)

(注) 金曜午後の診察はない

(注) ■田中医師は再来のみ

▲(注) 木曜午後の診療は日付指定あり、1月の診療は 4 日

形成外科			月	火	水	木	金
	午前						▲19,26日 小泉正樹
午後							手術

▲(注) 1月は第3,4 金曜、予約診療のみ

皮膚科			月	火	水	木	金
	午前	1診	杉本恭子		杉本恭子	杉本恭子	杉本恭子
	午後	2診	大学医師		大学医師		

(注) 新患の受付は 10:00まで、要紹介状、予約診療のみ

歯科・口腔外科			月	火	水	木	金
	午前	初診	松山博道	交替	仲村秀明	仲村秀明	中橋一裕
	午前	予約	中橋一裕	交替	中橋一裕	▲4,25日 中橋一裕	松山博道
	午後	予約	仲村秀明	▲9日 仲村秀明	松山博道	▲4,11,18日 (予約のみ)	仲村秀明
			中橋一裕	中橋一裕	手術・ 歯周病 外来	▲4,25日 中橋一裕	
			松山博道	松山博道	手術・ 歯周病 外来	▲4,11,18日 松山博道	仲村秀明
			仲村秀明	▲9日 仲村秀明			

(注) 受付は 10:00まで

(注) 頸関節外来は予約診療のみ

(注) 火曜午前初診・予約は中橋医師と松山医師の交替制となります

(注) 急遽担当医師が変更になります

脳神経外科			月	火	水	木	金
	午前	1診				三重大 当麻直樹	
	午後	2診					

★(注) 受付は 11:00まで

●(注) 月途中より変更

■(注) 先月より変更

▲(注) 今月のみ

受付時間	午前	8:15 ~ 11:30
	午後(診察のある科のみ)	1:00 ~ 2:00(科により異なります)
変更箇所	★: 今月より変更 ■: 先月より変更	●: 月途中より変更 ▲: 今月のみ
松阪市民病院	〒515-8544 三重県松阪市殿町1550番地 ☎0598-23-1515(代表)	